日本学生支援機構奨学金 申込書 【貸与·給付共通】

本紙を基に意志確認のための面接をおこないます。制度を理解し、ご自身が決めた申込内容を記入してください。 面接時に制度や申請方法を理解していないと、意思確認ができず審査を進められません。 資料を確認したうえで、ご不明点がありましたらお早めにご相談ください。

2023年末から扶養人数は変わりましたか □ いいえ

手続き	は保	護者	まではなく	、ご本人	が全ては	らこなって	ください	<u>۱</u>						
				学 左			4	今回希	望する奨学	:金種に(つをしてくた	ぎさい		
学籍番号	<u> </u>			学年		年	付奨学金	-	貸与奨	学金	給付	と貸与 同時	申請	
フリガナ	-								بد	4 ₩7			₩.T.N	
氏 名									Ŧ	全部			学科	
生年月日	3 西暦		年	月	日		外国籍のス	大本)さ	、)→証明書	類を提	出してくだ	さい		
あなたの	履歴								※該当	ilco				
西暦	年	月	()				卒業、他大 ^会 試験 合格	学 退学	
西暦	年 月 國學院大學 入学、編入学、再入学													
7 h=	i ネッ	ト下書	*			あ 歩 又 な				1	1			
		ドド音の 記了日	· :	月	B	面接予	: ניוּ	月	日	()	•	~	
·資料「	給付對	愛学金 貸	貸与奨学金の	申込について」	を				日時を記入し 図し、日時を			課してください		
		入してくだ る					C. I. (IIII) 7.	O 1/J DEE	жол шыле	回姓が	יה אכאר	BAO C (72CV)		
記入漏	しがな		意! □は該	当するものに	√を入れる	こと。								
本人現住所		∓	世帝红											
生計維持	寺者	一 携 〒	帯電話											
住所 (実家)		固定	定雷託/推举	雷話(公。	(1)	_		_						
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		固定電話/携帯電話(父・母)												
通学形	態	※給付を申請し、自宅外の方… <mark>採用後に</mark> 「通学形態変更届」と「自宅外証明書類(賃貸契約書等)」の提出が必要です。												
		□生計維持者は <u>2名(父、母)</u> です ⇒下記、父母欄の両方を記入すること												
		□生計維持者は <u>1名のひとり親家庭</u> です ⇒下記、父又は母一方の記入をすること												
生計維持		(事由:□離婚 □死別 □未婚)												
状況 (原則 父母)		※生計維持者情報を誤ると <u>虚偽申告</u> にあたる場合があります(採用取消、支給金額1.4倍の金額の返金が必要)。 ※ <u>籍を入れていない</u> 同一生計の者(学費や生活費等を支払っている)も、生計維持者となります。												
		奨学金手続きにおける父母 にあたるかどうか、奨学生案内P.12(給付)/P.14(貸与)をよく確認してください。												
		□生計	†維持者は2	2025年1月1	日の時点	で生活保護	を受けてい	いました	⇒ <u>採用後</u>	<u>に</u> 受給を	証明する	書類の提出	が必要です。	
続柄		氏名 生年月日		居	居住情報		スカラネット下	書き用紙	転職	(貸与)※	2023.1以降			
				(西暦)		□生計維持	F者住所に居住 E中 E ※2024年1月1日時点		P.12/13(C		□ 転職し] 転職していない		
父				年	月 日	□単身赴任			□ 記入した※ひとり親家庭でなければ 記入必須		□ 転職した (年 月から) 再審査 □希望する □希望しない ※再審査には大幅に時間がかかります			
				+	л ц	□海外在任								
母		(西曆)				□生計維持	持者住所に居住		P.12/13/2		□ 転職し			
				年	月 日	□単身赴任	•		□ 記入した※ひとり親家庭で		□ 転職した面審査	- '	月から) □希望しない	
					/ , L	□ /毋クM±1±	※2024年1月1日時点		なければ 記え	人必須		査には大幅に時		
202	<u>3年</u> 1	2月31日	日時点で、生	計維持者が	夫養してい	る人数()名	※生計	維持者よりも	年下の者	(本人含む)。父母は含む	めない。	
结板	続柄 氏名 (本人含む)			2)	左岭 /aa		※同じ人数をスカラネッ区分			ネット入力し	入力してください 			
本人		氏石 (平人呂む)		年齢 (<u>2023.12.31時点</u>) 歳		学生・社会人				□扶養	□扶養に入っている			
小八											□扶着	□扶養に入っていない □扶養に入っている		
						歳	学生・社会人・他()	□扶養	□扶養に入っていない □扶養に入っている		
					歳		学生・社会人・		・他()		□扶養	□扶養に入っていない		
					歳		学生・社会人・他		•他()		に入っている に入っていない		
202	<u></u> 4年1	2月31F		計維持者が		 る人数 () 夕	※生計	上維持者よりま	年下の者	(本人会ま	(1) . 父母は今(2)		

※同じ人数をスカラネット入力してください

□ はい (続柄 _____ が 扶養から外れた / 扶養に入った)

◆2025年4月現在、日本学生支援機構の貸与・給付奨学金を受けていますか?											
□はい【下記 採用されているものに✔、奨学生番号記入】 □2025年度 予約採用 / 編入継続 _(手続き済・無) □いいえ											
□ 貸与第一種(無利子) 、 □ 貸与第二種(有利子) 、 □ 給付奨学金+授業料減免(修学支援新制度)											
(6 - 04 -) (8 - 04 -) (5 - 04 -)											
□はい【下記に記入】 □いいえ □受給予定 (2025年度内に)											
授学金名											
◆奨学金の振込先は公金受取口座の利用を希望しますか? □はい □いいえ											
※公金受取口座:あなたが国(デジタル庁)に各種給付金等の受取用として任意で登録した預貯金口座。											
登録済の人は「はい」を選択することができ、奨学金はこちらに振り込まれます。											
は今与奨学金を希望者のみ記入】											
◆あなんの希望する貸与奨学金番号を(1)~(14)のどれか記入してください。											
「スカラネッ、下書き用紙」P.3参照。											
あなたの希望する。有理学金を1つ選択してください。											
(a) 第一種奨学金又は「全種奨学金のどちらかを希望する人のみ入力してください。 【第1希望】 第一種 ・ 第二種 ・ 併用 ○ (1) 第一種奨学金 (2) 希望します。 【第2 条規】 第一種 ・ 第二種 ・ 併用 ・ 無口											
(2) 第一種授学会を表してるが、不採用の場合、第二種授学会を差望します。											
○ (3) 第二種奨学金のみ希望 ます。											
○ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学」との併用貸与のみを希望します。											
○ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の、合、第一種奨学金のみ希望します。 ○ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。											
○ (6) 併用負与不採用及び第一種奨学金不採 (5)場合、第二種奨学金を希望します。 ○ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金の。希望します。											
(c) 現在奨学金の貸与を受けている人のみ入力してくた。(。 ○ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種美工金への変更を希望します。											
○ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学品の変更を希望します。 ○ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学品の変更を希望します。											
○ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。 ○ (11) 第二種類学会の貸与を受けていますが、併用貸与への変更し着問します。											
○ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を発望します。 ○ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。											
併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。 ○ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。											
(14) 第二種奨学並の負うを受けていますが、研用負うべの変更を希望します。 併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。											
※第一種の最高月額を選択した方は記入してください →第二希望貸与月額) 円/月											
□第二種奨学金(有利子) ➡ 希望貸与月額()円/月、貸与開始希望月()月											
※第二種奨学金は貸与開始月を2025年4月~9月の間で選択できます。採用となり、最初の入まりに選択した貸与開始月											
からの分が一括に入金されます。											
例)最初の入金日が7月で、貸与開始希望を4月とした場合→7月の入金日に4ヶ月分が振り込まれま。											
□入学時特別増額貸与奨学金(有利子) →希望貸与額()円/月											
貸与要件を全て満たしている □はい □いいえ ※奨学生案内P.34を要確認											
□給付奨学金と第一種奨学金を同時に申し込む方/すでに採用されていて併用予定の方											
□ 「一個的契子並と第一種契子並を <u>同時に中し込む</u> 力」 9 でに採用されていて <u>(所用 かた</u> の力) (併給調整を理解していますか? □ はい □ いいえ ※第一種奨学金は希望額の満額は入金されません。											
本紙に記入された内容は、この後スカラネットでも入力します。											
本紙と入力とで内容に相違があった場合は、 <mark>スカラネット入力があなたの最終決断とみなします</mark> 。											
ただし、次のような場合は、 <mark>入力前に窓口へお越しください。</mark>											
給付・一種・二種の申請自体の 取り下げ/追加、保証制度の変更 、											
連帯保証人・保証人の <u>人物変更</u> 、連絡先(機関保証)の <u>人物変更</u>											

面接後に変更を希望する場合は、右記に記入し入力期限内に書類を整えて窓口へお越しください。全て完了するまでは入力しないでください。

変更内容 差し替え書類 再提出日